

ノジマ ケイスケ  
野島 敬祐 准教授

看護学部 看護学科

## ■ 研究業績等

## 【著書】

- ・著書『オンラインシミュレーションで思考力を育てる災害看護教育——トリアージと避難所運営シミュレーション』(単著) :2021/03
- ・著書『シミュレーション教育に求められる基本的な授業設計』(単著) :2019/08
- ・著書『京都橘大学看護学部のカリキュラム・ワーキング「人によりそう看護」が実践できる看護職の育成を目指して』(共著) :2019/07

## 【論文】

- ・学術論文「思考力を育てるオンライントリアージシミュレーション」神戸市看護学会誌 5(1):37-40 (単著) :2021/09
- ・学術論文「Development and Validation of the Japanese Version of a Job Stressor Scale for Triage Nurses in Emergency Departments.」Open Journal of Nursing (共著) : 2021/02
- ・学術論文「助産師を対象とした母体急変に関するシミュレーション教育の試み—卒業教育としての「たちばなSIM」活動報告-」京都橘大学研究紀要第45号 187-198 (共著):2019/02

## 【学会発表】

- ・Development and Validation of COVID-19 stigma scale for healthcare workers (The 25th East Asia Forum of Nursing Scholars (EAFONS) Conference) :2022/04
- ・京都橘大学 COVID-19 ワクチン職域接種医療体制について (第27回日本災害医学会総会・学術集会) :2022/03
- ・感染防護研修会の推進とワクチン接種ボランティア支援の実践により医療資源の限られた地域をパンデミックから守る取り組み (第27回日本災害医学会総会・学術集会) :2022/03

## 効果的なシミュレーション教育を行う。

## 研究の概要

近年、看護教育において、シミュレーション教育は急速に広まっています。シミュレーション教育は、能動的な学習方法であり、何度も繰り返してシミュレーションすることで知識と技術を定着させることができます。そのため、看護教育にシミュレーション教育を取り入れることは、看護の対象者や看護師自身の安全につながります。

また、シミュレーション教育は単に知識や技術を習得するだけでなく、学びへの興味を高め、自ら思考を深めるなど主体的学習態度を高めるといわれています。主体的学習態度は看護師になる前の学生の時から培うことが必要とされます。このような背景から、看護基礎教育においてもシミュレーション教育は導入されています。

看護基礎教育や現任教育において、シミュレーション教育を効果的に取り入れられることを目的とした研究活動を行っています。シミュレーション教育は、学習者や学習する場所・設備、指導者によってその方法を変えなければいけません。効果的なシミュレーション教育のデザイン、ファシリテーション技術などの開発を行っています。

## 研究の詳細

研究・技術のプロセス  研究事例  研究成果  使用用途・応用例  今後の展開

1. 病院において、シミュレーション教育を用いた現任教育を実施しています。具体的には、病棟に特徴的な場面のシミュレーション、災害対応、急変対応などを作成しています。
2. 看護教員が行うシミュレーション教育デザインや実施方法、ファシリテーション技法を開発しています。
3. 看護師や看護学生に対するシミュレーション教育の効果を、主体的学習態度の向上という視点で検証をしています。

産学官連携先に向けた  
アピールポイント

・教育者・学習者、実施場所などに応じた、効果的なシミュレーション教育方法の開発